

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年1月25日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	安全対策工事の一つとして、直流分電盤のケーブル作業を実施していたところ、原子炉隔離時冷却系タービン制御盤へのケーブルが、安全系ケーブルトレイではなく一般系ケーブルトレイに敷設されていることを確認した。当該ケーブルを是正するとともに、原因を調査し公表予定。	G III 以下

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	その他	キャスク保管建屋天井クレーンの点検に伴う走行操作時、主巻き上げ装置の非常上限位置検出スイッチが誤動作し、クレーンの電源が切れることを確認した。当該スイッチを修理。	